

# 特定非営利活動法人 NPO子どもネットワークセンター天気村

行政と連携  
するNPO

滋賀県草津市東草津1丁目1-1

TEL 077-564-8182 FAX 077-564-7895

ホームページアドレス <http://www.biwako.ne.jp/~nt-tenki/>



## 活動の概要

「地球が遊び場だ!」をキャッチフレーズに、子どもたちを身近な自然や地域の人たちとのふれ合いを通して、のびのびと育てようと活動を展開している。〈ひとづくり〉〈まちづくり〉〈環境づくり〉を目指した幅広いスタンスで様々な事業に取り組んでいる。具体的な活動内容としては、次のとおりである。第1に、週3回、地域の様々な自然体験スポットへバス遠足に行く保育園の運営(年間120日)と、各種の子育て支援事業(同年齢の子どもを持つ保護者の出会いの場を提供など)を行っている。第2に、子どもの環境学習(キャンプ、ネイチャーゲ-

ム、里山保全活動など)や地域交流(三世代交流もちつき大会、おばあさんの創作教室、商業体験など)や異年齢交流の促進(幼児と小学生の交流など)などに関わる催しを、月2回程度おこなっている。第3に、県内の子どもを対象とした特定非営利活動を行う団体の運営または活動に関して、助言や支援を行っている。組織の運営に関しては、まず、独自の活動で基礎資金(人件費、光熱費、施設費、イベント開催費など)を捻出し、行政などから事業委託や助成金を得られれば、さらに活動の幅を広げていくというスタイルをとっている。

◆組織の概要◆

- 代表者名  
山田 貴子
- 構成員数  
68人
- 活動地域  
滋賀県内
- 活動開始時期  
昭和62年
- NPO法人格の有無（取得日）  
有（平成11年4月9日）
- 設立目的  
青少年の健全育成

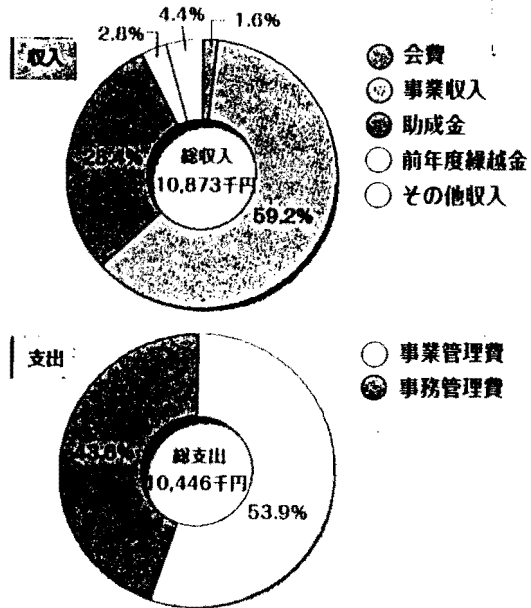
行政との連携について

- 連携の相手  
滋賀県
- 連携の開始時期  
平成12年1月
- 連携の形態  
事業受託
- 連携によるメリット等  
互いのネットワークや情報を活用することができた。

活動の成果

子どもの関心や興味を引きつけ、子どもの主体性を存分に引き出すためには、それ相応の経験と専門性が必要である。当団体では、子どもの遊びや学びに関わる様々な活動の過程で、子どもを引きつける能力を持った人材の養成と、様々な専門性を持った人たちとのネットワークの構築に取り組んできた。行政との連携による成果は、次の通りである。第1は、自治体等で実施する子ども向けの催しにおいて、子どもに関わる活動の蓄積とネットワークを有効に活用することで、子どもを楽しませる、参加者の主体性を引き出す等の点で貢献できたこと。第2は、情報交換によって、互いの活動の質を向上させるようなパートナーシップのあり方を考える上での多くの示唆を得たこと等である。

活動費の収支



今後の課題・展望

これまでの子どもに関わる活動の蓄積を、社会でより役立てていくためにはどのようにすれば良いのかが今後の課題である。そのための個別的課題としては、次のように考えている。まず、第1に、スタッフのスキルアップ（資格所得やスタッフ研修会の開催など）。第2に、広報活動の充実（事業の目的や成果を多くの人に分かりやすく伝える）。第3に、団体としての専門性・独自性を明確にすることで、行政などと連携をとる際にも、具体的にどういった事柄で役に立てるのかを認識してもらえるようにすること。第4に、運営ノウハウの確立（たとえば、これから行政と連携をとって活動の質を高めていきたいと考えている非営利活動組織に対して、そのための留意点や手法について助言できる体制づくり）などである。今後、活動の質をより高めていくためには、行政との連携は不可欠である。そのためには、市民にとっても、行政にとっても、非営利活動組織にとっても望ましい、「三方良し」の連携のあり方を模索していきたいと考えている。